

北海道医療センターは 西区を代表する総合病院です

三角山

【整形外科・脊椎脊髄病センター】

患者のために診療科の垣根を越えた治療を。

柔軟なチーム医療体制で、合併症にも適切に対応!

今春、北海道医療センターでは脊椎脊髄病センターを開設し、北海道大学院医学研究科脊椎脊髄先端医学講座の伊東 学特任教授を脊椎脊髄病センター長として迎えました。

伊東センター長は、脊椎脊髄疾患や脊柱側弯症を専門とし、2012年-2013年の『Best doctors in Japan』に選ばれております。伊東センター長が目指す、北海道医療センター整形外科、脊椎脊髄病センターの方針を紹介いたします。

患者様のために、スタッフ全員でできること

①高齢者に多くみられる合併症には、 複数の診療科で専門医が診断します!

1つの原因により、疾病や怪我になることは、高齢者の場合はほとんどなく多くの場合が、複数の原因により発生します。そのため、単科の診療科ではなく、複数の診療科の医師・看護師やコメディカルスタッフが協力しあい、患者様をより良好な状態にすることに邁進します。そのため、手術後のリハビリテーションにも積極的に関わってまいります。複数のスペシャリストによる治療は、28の診療科をもち、地域の基幹病院である当院の責務であり、今後高齢化社会が進む中ますます必要性は高まると認識しています。

②スピーディで確かな技量で、診療に臨みます!

手術を行える日が、4月から、月、火、木曜日となりました。加えて、緊急性がある際には、他の曜日にも柔軟に対応しています。また、伊東センター長と山田医師の脊椎脊髄外科専門医の着任により、当院では今まで取り組んでいなかった難易度の高い手術が行うことができるようになりました。より高度で安全な医療の提供のため、医師・看護師の合同勉強会を定期的開催し、個人のスキルのレベルアップとノウハウの習得に積極的に取り組んでいます。



脊椎脊髄病センター長 伊東 学

定資格：・日本整形外科学会整形専門医 ・日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科指導医
・日本整形外科学会脊椎脊髄病医 ・日本整形外科学会運動器リハビリテーション医
・日本医師会認定産業医

また、日本脊椎脊髄外科学会の評議員、日本側弯症学会の幹事などを歴任。

2012-2013年の [Best doctors in Japan] に選ばれております。



まいにちから、まんいちまで。

独立行政法人 国立病院機構
北海道医療センター

〒063-0005 札幌市西区山の手5条7丁目1番1号

TEL 011-611-8111 FAX 011-611-5820

●ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~hokkaidomc>

北海道医療センター

検索